

職員の頑張り事例一覧

	所属	内容
1	上下水道部 工務課・浄水場・総務課	夜中に発生した漏水事故に、職員集結で迅速・適切な緊急対応！「不断水工法」によって、断水箇所を最小限にとどめました。
2	下水道課 管理係 施設係	企業会計に移行するための基本方針及び埋設管の資産データ整理を職員で行い、コストを削減しました。
3	消防署（全署）	救急出動時の対応に、多くのお礼の言葉や手紙を頂戴しています。救急車の適正利用にも熱心に取り組みました。
4	図書館	定例会や全国大会開催などのビブリオバトルの活動が評価され、「Bibliobattle of the Year 2016」優秀賞を受賞しました。図書館ワークショップも成功し、2017年にその取組が始まります。
5	健康課 管理係	アルコール関連問題に対し、県内初となる断酒連合会とのタイアップ型断酒相談会を月1回開催するなど行政支援を実施しています。
6	健康課 成人保健係	既存事業の廃止に伴い開始した「いこマイウォーキング倶楽部」の参加者が回を重ねるごとに増加し、達成者からも好評を得ています。
7	健康課 保健予防係	マタニティコンシェルジュの配置及び支援プランの作成、産後ケアの実施、電子版親子手帳サービスの開始（県内初）を実施し、先進事例として他市町村から視察や問合せを受けました。
8	高齢施策課 地域包括ケア推進室	認知症初期集中支援チームの設置、生活支援コーディネーターの配置など、認知症に関する多数の新規事業に積極的に取組み、全国に先駆けた先進的な事業展開を行っています。
9	高齢施策課 高齢対策係 庶務年金係	交通費助成制度について、市民の意見を深く集約して幅広く効果的に利用できるクーポン制に見直しを行うなど、定例業務以外の対応を適切に行いました。
10	生涯学習課 青少年係	子ども若者支援ネットワーク会議を設置するに当たり、根気よく説明を重ねた結果、37団体・機関が参画することになりました。これほど多くの団体が参画するのは珍しく、注目を集めています。
11	生涯学習課 生涯学習文化係	平成28年度から実施した「市民みんなで創る音楽祭」は、予想以上の集客があり、事業提案された諸団体や多くの市民と喜びを享受することができました。市民協働・参画の新しい手法として、公設民営で「市民吹奏楽団」を1年も経たずに設立しました。
12	生涯学習課 庶務係	満席が予想された「0才から楽しめるファミリーコンサート」に、係で一致団結して対応し、パブリックビューイングを間に合わせました。
13	スポーツ振興課 スポーツ振興係	通常では直接指導してもらえないようなトップアスリートから指導してもらえる機会として、トップアスリート連携事業を開催し、参加した市民から大変好評を得ました。

14	国保医療課 国保係	わかりやすい案内を心がけています。ペイジー口座振替を開始、国保税の収納率は県内12市中1位になりました。ジェネリック医薬品利用促進を行い医療費適正化に努めました。
15	国保医療課 福祉医療係	わかりやすい案内を心がけています。ペイジー口座振替を開始、国保税の収納率は県内12市中1位になりました。子ども医療費助成の拡大や所得制限の導入を大きなトラブルもなく行い、対象者の健康保持と福祉の増進に寄与しました。
16	病院事業推進課 病院事業推進係	指定管理者と検討を行い、前年度の課題を次年度計画に反映するスキームを構築し、また、計画書及び報告書様式を見直しました。市立病院管理運営協議会をP D C Aサイクルに位置づけて、市民参加による病院運営を具体化しました。
17	障がい福祉課 障がい福祉係 支援係	精神障害者の医療費助成の範囲を県内12市でいち早く2級まで拡大し、関係団体から感謝の言葉をかけられました。要望に応え身体障害者の方に「おでかけトイレマップ」を作成するなど、障害者差別の解消に向けて積極的に取り組みました。
18	介護保険課	産休等の職員が3名発生した中で、権限委譲等による業務量の増加があったにも関わらず、業務の効率化を行い、時間外の削減も行うことができました。
19	建築課 建築指導係 井上雅至	「考える」ことができる人材育成に取組み、時間外に学べる自己参加の勉強会を主催して、指導・教育的立場の能力向上に努めています。
20	都市計画課 金剛裕子、南愛	こども向け「いこま塾」を実施し、こどもだけではなく子育て世代の保護者にも、まちづくりに関心や気付きを持ってもらうことができました。
21	環境モデル都市推進課 地球温暖化対策係 竹田有希	自主活動グループを立上げて市役所内部の活性化に取り組むほか、地域でボランティア活動で協働を実践し、若手リーダーとして積極的に活動しています。
22	建築課 建築審査係 萩巣友貴 開発指導係 大橋良馬	複数部署に関わる問題である空き家について、若手職員の自主勉強会を使ってワークショップを行い、今後の取組みに向けて職員に対する意識付けを行いました。
23	都市計画課 南愛 松下優衣 平尾友里	若手職員の自主勉強会で、自らテーマを見つけ、資料作成や講師になるなど積極的に関わっています。
24	管理課	道路通報システム「Fix My Street Japan」を構築し、道路等の通報に対して迅速な対応を心がけ、多くの市民から高い評価を得ています。
25	課税課 家屋係	法人市民税・償却資産プロジェクトチームを発足させ、未申告調査に取組んだ結果、4年間の課税累計額が1億5千万円となりました。また、「奈良県がんばる市町村応援表彰」行財政運営部門で最優秀賞を受賞しました。

26	市民課 市民係	<p>①マイナンバーカード申請時に、申請者の目線に立った工夫を凝らし広報にも力を入れた結果、マイナンバーカードの交付率が全国4位となりました。</p> <p>②3年後に届出人に手紙が郵送される「オリジナル婚姻届」を考案、デザインは民間の企画に応募したため無償で作成することができました。マスコミに取上げられるなど大きな反響がありました。</p>
27	子育て総合支援センター	<p>みっきランドを週休日もオープンさせ、1周年イベントを手作りの企画で楽しみました。また、AsMamaや赤ちゃんの駅などの施策について積極的に営業活動を行うなど、新規施策にチーム一丸で取組み、センターにとって大きな飛躍となりました。</p>
28	人事課 給与係	<p>事前の準備によってマイナンバー導入に係る事務を効率化し、時間外を増やさずかつ正確に行うことができました。</p>
29	人事課 人材育成係	<p>公務員のイメージを逆手にとった印象的な採用ポスターと、市職員のがんばる姿を伝える採用動画を作製し、メディアに取上げられて注目を集め、市のイメージ向上に役立ちました。</p>
30	人事課・広報広聴課	<p>市や職員、採用に関する市長の想いをメッセージ動画として作製。既存のPR動画を使って編集し、コストをかけずに市長メッセージをイメージ化しました。</p>